



会長だより

会長 立澤 比呂志

来年 8 月の全中理東京大会まで 1 年弱となりました。各担当が計画的に準備を進め、東京らしい大会ができますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

1 全中理佐賀大会に関して

8 月 9～10 日に佐賀市で行われました全中理佐賀大会は、600 人を超える参加者がありました。東京からの参加者は 100 名近くになりました。

東京からは、第 1 分科会（教育課程）では台東区立上野中学校 野口大和 先生、第 2 分科会（学習指導）では荒川区立第九中学校 上田 尊 先生、第 3 分科会（環境教育）では小金井市立第二中学校 羽生章、依田義史、大河秀人 先生が発表し、好評を得ました。

佐賀大会は 2 日間開催でしたので、例年大会 2 日目に開催される都中理懇親会は、大会 1 日目のレセプションの後の二次会形式で開催しました。文科省教科調査官 田代直幸 先生、佐賀大会運営委員長 夏秋正倫 先生、関中理会長 青木康茂 先生 先生を始め多くの来賓の方々をお迎えし、計 58 名の盛会となりました。

2 全中理東京大会に関して

全中理佐賀大会において、全中理東京大会の一次案内を配布しました。また、閉会式では葛飾区立堀切中学校の飯牟禮俊樹先生作成の東京大会 PR ビデオを流し、東京大会の紹介をしてきました。

東京大会の発表者につきましては、各委員会等を中心に研究を進めています。11 月 16 日に行われる都中理会員研究発表会の発表を中心に決定する予定です。

3 全中理関東地区「放射線・エネルギー環境教育研修会」に関して

都中理メーリングリストでもご案内しましたが、全中理関東地区「放射線・エネルギー環境教育研修会」が下記のように実施されます。都中理からは 10 名の参加者を予定しています。参加者の推薦をお願いします。

- (1) 日時：平成 24 年 9 月 29 日(土) 9:00～17:30
- (2) 場所：東京大学アイソトープ総合センター
- (3) 対象：中堅リーダーとなる中学校理科教師 20 名(東京 10 名、神奈川 5 名、千葉 5 名)
- (4) 内容：①放射線・エネルギー環境教育の意義と理念 ②講演「中小企業の生命線・・・電力」浜野製作所 浜野社長 ③再生可能エネルギーの現状と将来 ④討議 1 (5 人×4 グループ) ⑤放射線測定実習 ⑥放射能の畜産物への影響について ⑦放射線のリスクと健康影響について ⑧討議 2 (5 人×4 グループ) & 発表

4 当面の活動等

- (1) 都中理会員研究発表会（研究部担当）11 月 16 日(金) 14:00～ 国立科学博物館
- (2) 都中理懇親会 11 月 16 日(金) 18:00～
- (3) 関中理山梨大会 11 月 21 日(水)～22 日(木) 甲府市
第 1 分科会（教育課程） 中野区立南中野中学校 高田 太樹 先生
「科学的な思考力と表現力を養うパフォーマンス課題
(大気圧の知識・理解を活用する課題設定及び授業実践例)」
- (4) 都中理会員名簿の発行
都中理会員全員の名簿を編集部が中心に編集中。9 月中に発行予定。